

カメラ散歩 総集編

(昆虫の世界)

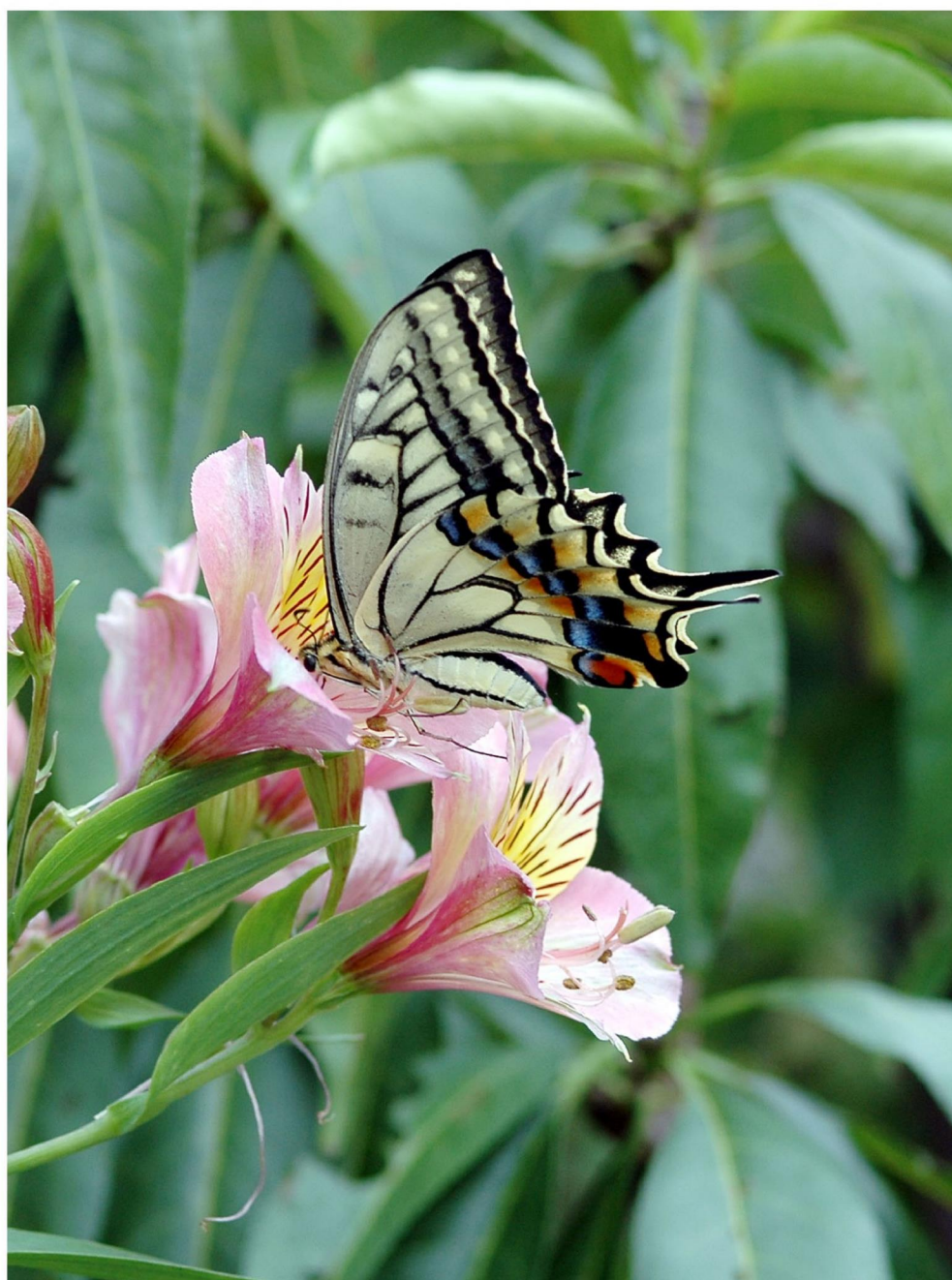


アサギマダラ

写真と文 藤井 醇

カメラ散歩 総集編

(昆虫の世界)



写真と文 藤井 醇

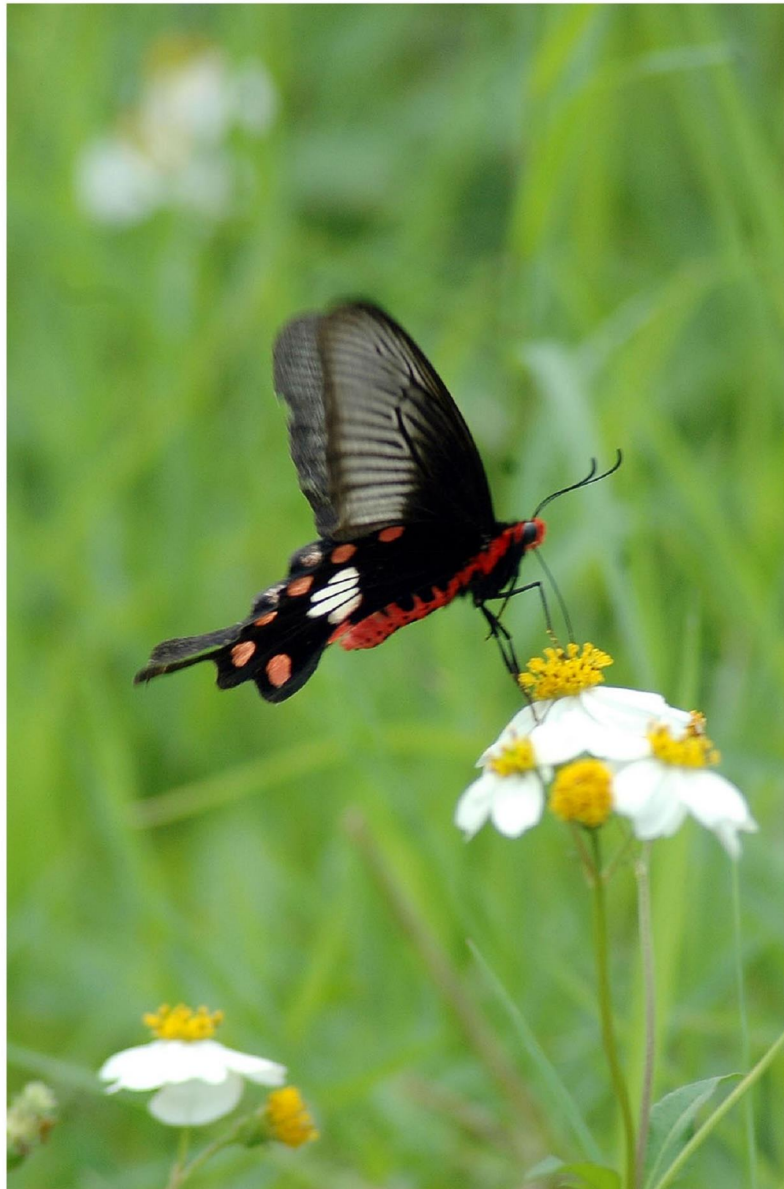
カメラ散歩 (昆虫の世界)



ミヤマカワトンボ

写真と文 藤井 醇

カメラ散歩 (昆虫の世界)



写真と文 藤井 醇

カメラ散歩 (昆虫の世界)

総集編



写真と文 藤井 醇

はじめに

「カメラ散歩」は、信州の教育と自治研究所が毎月発行している「まほろばニュース」の2008年11月号(通算231号)から掲載させて頂いております。

早いもので連載を始めて既に40回を超えました。2011年7月に、カラー版冊子を作りましたが、それはそれとして、現在の40回辺りまでをひと纏めにし、総集編として、終了ということにしようと思います。

途中パソコンのパンクなどありバックアップをとる前にデータを失ったものがあります。採録は不可能ではありませんが、一回ごとの読みきりなので前後の繋がりはなく、とばしても支障は無いので、抜けた回は気にしないことにしました。尚増補した回もあります。私事で恐縮ですが今年中に80歳ということになります。若いつもりでも、体力はどうしようもない事で、無理が利かなくなりました。残された時間の中で、昆虫を通して自然から学んだ事、そして与えられた感動を、より多くの人たちに、お伝えして行きたいと思っています。

2013年10月吉日 藤井 醇

カメラ散歩 昆虫の世界

発行 アトリエ・フジイ

写真と文 藤井 醇

発行日 2013年2月吉日

藤井 醇 プロフィール

1933年東京生まれ。生まれつきの虫好き。疎開で10歳から23歳まで自然豊かな信州で育ち、虫好きは更に高じ、親の心配、反対をよそに、その道を探る。上京、「豊島園昆虫館」に仕事をし、8年間「昆虫に仕える」その間に必要に迫られ、昆虫の写真を撮るようになり、徐々に写真へと、スライド。新聞に掲載された一点の作品がさる出版社社長の眼にとまり、バックアップを受け、それを機に写真家として独立。

以来40有余年、昆虫の生態写真を撮り続けている。

10年前（1996年）再び信州へ。信州で若き友人を得、薦めでデジカメに切り替え、パソコンを教わり、使いこなせるようになり、長年撮り貯めた作品をデジタル化、保存など、人生の終局に向けて整理しつつ、冬季はパソコンで、昆虫、花、鳥などの絵を描いて楽しみ、「パソコン絵師」と自称している。

著書

「昆虫」 講談社ブルーバックスシリーズ

「ちょうちょ」「こうちゅう」「せみ・ばった・とんぼ」 フレーベル館

「昆虫の観察と飼育」「昆虫と遊ぼう」他 黎明書房

「ふゆの虫」 福音館（科学絵本）

「みんなのせかい」 NHK出版

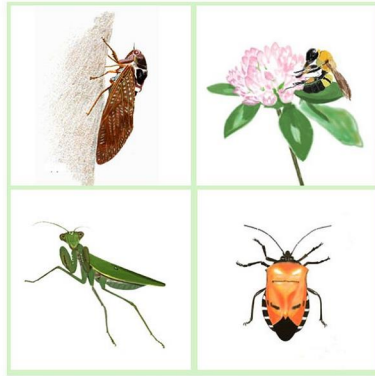
「ありとちょう」 鈴木出版 他多数



エルタテハ



描かれた花に騙されて



パソコン画 Afujii